



# しい ぶ き

ふれあう笑顔

つながる未来

## もくじ

- ◎新あきた農人～新たなページを刻む生産者～ ..... 2
- ◎Close up Topics【色鮮やかな花が地域を彩る!】..... 3
- ◎特集【平成25年度生産部会農業振興への取組み】..... 4
- ◎地域のGOODな話題がここ!! ..... 6
- ◎営農ワンポイントアドバイス【水稲・トマト】..... 8
- ◎新あきたの農産物【小松菜】.....10
- ◎ステキな笑顔いっぱい!! .....11
- ◎健康対策.....12
- ◎ふれあいメール・クロスワードパズル.....13
- ◎アクティブウーマン～活発に活動するJA新あきた女性部～.....14
- ◎行事報告・理事会便り・概況ほか.....15
- ◎HOTでお得な情報を皆様へ!! .....16

平成25年  
▲2013.JUN.

# 6

Ibuki vol.171



# のうと 農人

## 新あきた

～新たなページを刻む生産者～

えのき  
榎

きちろう  
吉朗さん(76)

■四ツ小屋地区

～農業は天職 自ら積んだ経験と知識を次世代へ～

現在JA新あきたで、葉菜の園芸アドバイザーとして生産者の指導にあたっています。



### 経営内容

稲作200a、園芸80a(内ビニールハウス14a)  
約10品目の野菜作付  
【ほうれん草、小松菜、チンゲンサイ等】



▲5月2日にほうれん草の収穫作業をする榎さん

### 農業に取り組んだきっかけ

農家に生まれ、当時は跡を継ぐのが普通でした。農業高校を卒業し、始めは勉強のために農業先進地である千葉県の農家へ3ヶ月ほど住み込みで研修に行き、野菜の栽培方法を学んできました。それから60年近く専業農家として取り組んでいます。

野菜栽培については、転作が始まり機械化が進んだことで本格的に参入し、現在は露地と施設の組み合わせにより周年栽培に取り組んでいます。

### 農業への思い

市場出荷をはじめ、学校給食・直売所へ出荷しており、周年栽培に取り組んでいるため、一年を通してほとんど休むことはありません。そんな中でも、妻と一緒に小旅行に行くことを楽しみの一つとして農業をがんばっています。

これまで失敗を重ねながら経験を積んできました。JAや普及所、市場、そして農家の皆さんからアドバイザーをもらうことで、めげずに続けてこられました。

基本である「土づくり」が重要であることから、ハウス栽培ではできるだけ化学肥料は使わず、ハイコンクリキを主力とした土づくりに励んでいます。

### 今後の抱負

自分がこれまで積み重ねてきた経験と知識をこれからの人たちに伝えていくことで、今まで農業一筋に頑張ってきた事が報われると思っています。

現在は四ツ小屋上町の野菜生産者11人で「グリーンユニオン」という組織をつくり、一緒に栽培について勉強したり懇親会を開いたりしてコミュニケーションを図っています。多くの方々に、自分が今まで取り組んできた「野菜づくり」を伝えていきたいと考えています。

色鮮やかな花が地域を彩る!

4月11日(木)北流通センターで、12日(金)四ツ小屋低温倉庫前にて春花壇苗の引渡しが行われました。各地区の市民団体等からの注文をJA新あきたで受付し、今年の花苗は合計で38万鉢程が販売されました。

各引渡し場所では、JA新あきた花き部会員の方々が丹精込めて栽培したパンジーやピオラ・デージー等の春花壇苗を生産者自ら積み込みました。

また、各市民団体関係者は、持ち帰った花壇苗を公民館にある花壇や公園の花壇に協力し合いながら楽しく植えられておりました。

花き農家の皆様に聞いてみました!



▲写真左から石井正伸花き部会副部長(上新城)、石井厚子さん(上新城)、奈良隆逸花き部会会長(追分)

【花き部会 奈良 隆逸部会長】

日々、花の状態を観察しながら栽培に取り組み、花にとって良い環境づくりを考え、花びら、葉のすべてが良い状態となるよう管理に努めています。また、肥料・水やりの管理を徹底しています。特に難しく重要なのは水やりです。

花壇等に植えていただく皆さまには、「長く花を咲かせていただき、花を大事にもらいたい」と思いを込めて栽培に取り組んでいます。

御野場地区にある公民館の花壇がきれいに彩られていました!

【御野場楽生会 半田 敏夫会長】

私たちの会では、花や植木等を植えたり清掃等の奉仕活動を行なっています。責任者を決めて、管理指導を行いながら花壇の花に水やりや雑草取りに努めています。

毎年行われている花壇コンクールに向けてしっかりと管理をしていきたいです。みんなでもとまって作業することで地域の仲間同士が親密感を感じており、終わった後に行う交流会では、みんなと親睦を深めることを楽しみにしています。



▲苗植えをする御野場楽生会の皆様

今後、6月~7月にかけて夏・秋花壇苗の出荷が始まります。夏・秋花壇の主力品種は、マリーゴールド・サルビア・ペゴニアなど、春の花とは違った彩りで楽しませてくれます。是非皆様の町内の公園や自宅の庭などを花で彩ってみませんか?

お問い合わせはJA新あきた営農センター TEL/018-833-5053までお気軽にご連絡ください。  
 ファーマーズマーケット「彩菜館」・JA新あきた直売センター「いぶきの里」でも花壇苗の販売をしています。

# 特集

## 平成25年度 生産部会農業振興への 取り組み

各生産部会は、総会が開催され本格的に始動しております。各部会の平成25年度の農業振興の取り組みをご紹介します。



◎稲作部会 部会長  
三浦 要さん  
(四ツ小屋地区)

近年は、異常高温等によりカメムシ被害粒や胴割粒等による品質低下が見られます。異常気象に対応するため土改剤散布による「土づくり」やケイ酸施用による高温障害に強い稲づくりと健苗育成など基本技術の励行を進め、高品質米生産を目指します。TPP問題については、生産者・関係団体と一体になり運動を展開していきます。また、部会を効率良く運営していくために本部と支部のネットワークを充実させ、部会員の相互の連携と情報交換を図り、安定した収量確保、安全・安心な米づくりを推進していきます。



◎大豆部会 部会長  
加藤 精務さん  
(追分地区)

JA新あきた管内では過去5年の平均反収が110kgとなっております。反収と品質を上げることにより販売面で有利に進むことから、栽培面では肥培管理をしっかりと行い、目標平均反収160kg、等級1、2等のAクラスを目指します。このことにより、秋田県で収穫量の順位が上位になれるよう取り組みを強化してまいります。

また、大豆栽培にかかる技術的情報の共有と収穫期の機械の効率的利用と運営に努め、部会員間の意識改革と技術向上に努めていくとともに、所得向上を目指してまいります。



◎野菜部会 部会長  
鎌田 英文さん  
(河辺地区)

平成24年度より野菜部会の専門部を立ち上げて生産振興を図っておりますが、平成25年度も引き続き作付け拡大を積極的に推進してまいります。

また、安全・安心な農産物づくり推進体制および出荷体制の確実な実行や契約的青果販売の安定供給体制確立など各関係機関との連携を図ってまいります。そのために、多様な販売先に対応した産地づくりの実践、新規作付者を増やししながら、稲作を基幹とし農業所得拡大へ向け農業振興の普及へ取り組んでまいります。

## 安全・安心な農産物づくり協議会

「地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう」の理念のもと、JAが取扱う農産物の安全を確保し、消費者・取引先へ安心を提供するために生産履歴記帳運動を実施しております。

4月19日(金)、「安全・安心な農産物づくり推進協議会」がJA新あきた会館で開かれ、稲作・野菜・大豆・果樹の部会長・消費者代表・行政・市場・JAが出席し、平成24年度の報告と平成25年度へ向けた推進計画について協議されました。



◎酪農部会 部会長  
**飯島 仁さん**  
(新屋地区)

粗飼料ホールクロップサイレージ(※)を利用することによる生産コストの削減を図りながら、安全・安心な生乳生産に努めるとともに乳質成分の向上へ取り組みます。

また、会員相互の連携を図りながら視察研修を行い、新しい技術や知識を取り入れ生産技術の向上を図ります。

※稲が完熟する前に茎葉と同時に収穫し、サイレージ化したもの。  
サイレージとは、牧草・青刈作物など水分含量の多い飼料をサイロに詰め込んで発酵させ貯蔵した飼料で埋め草ともいいます。



◎和牛部会 部会長  
**伊藤 錚悦さん**  
(雄和地区)

安全性の高い畜産物生産体制の確立と肉用牛の生産拡大を目指し、高品質の産肉能力が期待される県有種雄牛「義平福」産子の増頭および肉牛出荷を進めます。県の支援策を積極的に取り入れながら産地化の形成を図ってまいります。

管内の肥育農家数が少なく将来に不安を感じておりますが、今後、JAや行政とタイアップしながら後継者の方策を見出していきたいと考えています。



◎花き部会 部会長  
**奈良 隆逸さん**  
(追分地区)

ダリアについて新規生産者や面積を拡大し取り組む生産者が増え、会員へより一層の最新技術や情報提供をしながら技術水準の向上を図ってまいります。

また、全ての花き生産で品質・量の安定生産に取り組んでいくとともに、今後は有利販売を目指し、関係機関との連携をより強固なものにすることで、産地化に向けた生産振興に取り組んでまいります。



◎果樹部会 部会長  
**渡辺 良雄さん**  
(上新城地区)

世界の果物が年間を通して店頭に並べられている時代の中で、秋田市の果樹は産地として伝統を誇る追分地区の「なし、ぶどう」にリンゴも含め生産者の高齢化でロットの減少傾向は否めない状況にあります。

しかし、安全・安心な地域の旬の味覚として、消費いただいている多くのリピーターの満足度を高めつつ、更なる販路拡大を目指し、今年度も会員相互の研修や技術の研鑽を図り、市場性は小さくとも大切な産品である秋田市の果樹振興に努めてまいります。

## 協議案件

1.平成24年度 生産履歴記帳運動実施報告について  
「安全で豊かな食を守る」取り組み活動が報告されました。  
秋田市学校給食供給校栄養士と生産者との現地交流会や各学校での食育活動、生産日誌受付件数の報告等

2.平成24年度 残留農薬自主検査実績について  
・96検体の自主検査が実施されました。  
・放射能物質検査では、米・野菜の検査で全て不検出でした。

3.平成25年度  
安全・安心な農産物づくり推進計画について  
・協定書、生産基準、生産日誌について  
・残留農薬自主検査実施計画について



安全・安心な農産物を消費者の方々に提供できるよう、より一層の生産意識の向上と信頼性確保に向けた取り組みで、生産者とJAは本運動のさらなる徹底を図ってまいります。



▲講演を行う農事気象学会事務局の片山氏(写真左上)  
話を聞く参加者(雄和支店)

## 1. 気象予測を農作業に活かす

JA新あきたでは、低温や高温など異常気象による農作業への影響に対応するために4月17日(水)、雄和支店で農事気象学会特別講座を開きました。

生産者・各関係者合わせて65名が参加し、農事気象学会事務局の片山悦郎氏が「今年の農事気象予報について」と題し、講演を行いました。

月の満ち欠けによる植物生理の変化と病害虫発生の傾向を見極め、防除を行なう方法などの指導をしました。

片山氏は「気象予測を活用し、気象の変化に対応できる準備をして、皆さんの農作業に活かして欲しい」と説明しました。

## 2. 好評につき年金相談会の開催回数増

JA新あきたでは4月22日(月)雄和支店、26日(金)河辺支店で年金無料相談会を開きました。

両日とも多数の相談者が訪れ、社会保険労務士の船木八重子先生から相談者の質問に丁寧な対応をいただきました。

相談に訪れた方は、「年金裁定請求書が送られてきたが、記入の仕方が分からず不安でした。相談会に参加し、先生の分かりやすい説明で安心しました」と話されました。

これまで各支店で年1回行っていた相談会を、好評につき今年度は各支店で年3回の開催を予定しております。詳しくは各支店または金融推進課までお気軽にお問い合わせください。



▲相談者の質問に丁寧に対応される船木先生【写真真左】(雄和支店)

## 3. 基本技術を徹底し生産量増加へ

JA新あきたダリア部は4月23日(火)、雄和支店で栽培研修会を開きました。新規に作付けをする生産者と2~3年目の生産者を対象に栽培の基本的技術を学んでもらうことを目的に行われました。

研修会では、秋田地域振興局農業振興普及課三浦貴子氏が「ダリア栽培のポイントについて」、基本技術であるほ場選択や土づくりの重要性、植床作りのポイントなどを指導しました。

平成25年度より新規生産者が4名、ほ場も40aの規模が増加する予定で、今後、栽培技術の指導をはじめ生産量増加を見据えた販路拡大に向けても取り組んでいきます。

三浦氏は「栽培する上で基本技術を守ることが重要です。生産者同士での情報交換も大切にしてください」と話しました。



▲県普及課の三浦氏から技術指導を受ける生産者(雄和支店)

## 4. 「いぶきの里」今年で3周年!

JA新あきた直売センター「いぶきの里」運営協議会は、4月24日(水)に上北手コミュニティーセンターで総会を開きました。

今年で3周年を迎え、146名の会員数となっております。販売実績が昨年度より112.6%と伸び、来客数も前年度対比が109%と増加しております。

同協議会では平成25年度も、消費者の皆様へ安全・安心で新鮮な農林産物の提供に努めていくとともに、会員相互の情報交換と販売への意識向上を図っていきます。

7月には3周年記念のセールを予定し、他に様々なイベントを検討しております。これからも皆様のお越しをお待ちしております。



▲総会に臨む会員(上北手コミュニティーセンター)

## 5. 和牛部会と酪農部会通常総会を開催

新あきた農協和牛部会は通常総会を4月24日(水)に雄和サイクリングターミナルで開催しました。

総会では、平成24年度事業報告と収支決算並びに平成25年度の事業案が承認され、平成24年度において枝肉共励会部門・肥育部門・子牛部門で優秀な成績を収められた方々に表彰状が授与されました。

また、26日(金)には、酪農部会の総会も開かれ、提出した議案全てが承認されました。今年は、役員改選の年でもあり、飯島仁さん(新屋地区)が部会長に再選されました。



▲総会に臨む部会員(雄和サイクリングターミナル)

## 6. 一斉巡回で管内の生育状況を確認

雪解けが一気に進み、春の農作業が本格化した管内では、播種後の生育状況を確認しようとJA新あきたの営農指導員や関係者50名が農家の育苗ハウスを4月27日(土)に一斉に巡回しました。

今年の苗代の特徴は播種日によって生育状況が大きく違い、生育に差が出ています。特に4月6日~7日播種は、天候に恵まれ順調に生育は推移していますが、13日~14日播種は、その後の天候がすぐれず出芽に時間がかかりました。また、被覆資材により湿気によるカビの発生や出芽に差が見られ、日照量の少ない年は保温マットのような厚い資材を使われている方は工夫が必要です。また、天候不順で耕起作業の遅れが目立ち、田植日が例年よりも1週間程遅れる見通しです。



▲生育状況について生産者【写真右】と話すJA職員(四ツ小屋地区)



営農センター  
佐藤 怜太

# 強勢茎主体の茎を確保するための分けつ促進を

## 水管理

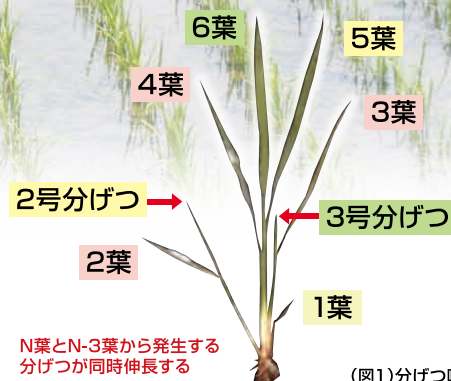
### ◎田植え後から活着まで

苗の活着は通常4~5日で活着し、気温、水温ともに高いほど早くなります。この時期は気温に比べ水温が3~4℃ほど高いので、田植直後は水深を4cm程度とし保温効果を高めるように努めます。

### ◎活着以降(田植え後1週間以降)

活着後、分けつの発生を促進するため浅水管理とし、水温と地温を高め日気温格差を大きくします。

このため、できるだけかん水時刻は水温の低い早朝に短時間で行います。



(図1)分けつ呼称

(写真提供: 農業試験場)

## 中干しの実施

### ◎有効茎決定期(6月下旬、8.5葉頃)

この時期は強勢茎が出揃うとともに、弱小茎(2次分けつ)が発生し始めます。

8.5葉期頃に中干しまたは深水管理(水深15cm)によって、以降に発生する弱小茎を抑制します。

中干しによる分けつ抑制は7~10日間位とし、田面に亀裂が1~2cm入り、足跡が付く程度とします。

深水処理による分けつ抑制は9.5葉で終了し、その後は中干しを行います。

### 6月の生育の目安(あきたこまち)

	草丈	茎数	葉数
6/10頃	23~27cm	145~204本/m <sup>2</sup>	6.0~6.6
6/25頃	34~38cm	388~475本/m <sup>2</sup>	8.3~8.8

## 病害虫防除について

### ◎オリゼメート粒剤の適期散布

移植時に箱粒剤や側条施用剤を使用していない水田では、オリゼメート粒剤を6月12日~18日までに2kg/10aを必ず散布しましょう。

※補植用余り苗は放置しておくといもち病の発生源となります。補植が終わったら直ちに処分しましょう。



## 雑草対策

初期・一発除草剤で対処しきれなかった雑草がある場合は、下記の薬剤を早めに散布しましょう。

※前年にノビエが多発した場合は今年も発生の可能性が高いと予想されます。状況を見てヒエ剤の散布を検討しましょう。

対象	除草剤名	使用量(10a)	散布時期
ノビエ	クリンチャー1kg粒剤	1kg(ノビエ4葉期まで) 1.5kg(ノビエ5葉期まで)	田植後7日~ 田植後25日~
その他雑草	バサグラン粒剤	3kg(ホタルイ増殖初期、 クログワイ15cm以下)	田植後15日~50日
ノビエ・その他	ハイカット1kg粒剤	1kg(ノビエ3.5葉期、 ホタルイ・オモダカ3葉期)	田植後15日~30日
ノビエ・その他	クリンチャーバスME	1,000ml(ノビエ5葉期、 ホタルイ・オモダカ発生盛期)	田植後15日~ 収穫50日前





営農センター  
三浦 真由子

# トマトの苗の植え付け 管理・収穫まで



～おいしいトマトを作るために  
生育に合わせた管理をしましょう～

## 1.適期の定植

適期とは、上から一段目の花が咲き出す頃をいいます。

**遅い** 過繁茂になりやすく、落花しやすい。

**早い** 枝葉が付きすぎて実がつきにくくなる。

## 3.追肥

**1回目** 3段目の花が咲いたら行います。  
100㎡あたり窒素成分で0.2～0.3kg

**2回目以降** 樹勢をみて液肥主体に1回当たり  
窒素成分で0.1kg程度を定期的に行います。

**多すぎると** 茎葉の繁茂、落花も多くなります。

**少なすぎると** 生長点が細くなります。

第1花房の第1果がピンポン玉くらいで1回、その20日後に2回目の追肥をします。化成肥料なら1回に70～80g/㎡が目安ですが、肥料が効きすぎると茎葉が茂りすぎて果実の生育が悪くなるので、状態をみながら加減します。



## 2.植え付け

**時期** 5月中旬から

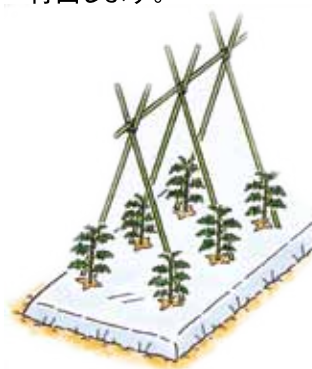
**方法** 1.根鉢を崩さないようにポットから抜き取ります。  
2.根鉢の上面が畝より高くなるよう浅植えします。  
3.風で倒れないよう、根鉢に支柱を立てます。

注) 植える際は深植えを決してしないようにしましょう。  
トマトは熟した果実に雨が当たると割れやすく、病気も出やすいので注意してください。

## 植え付け方の例

### 購入した苗の場合

苗が小さければ、一回り大きいポットに移し替えて1段目の花が咲き始めるまで育苗します。



苗が伸びてきたら、根鉢の外側の苗にできるだけ近いところに本支柱を立てます。1条植えの場合は直立に支柱を立てますが、2条植えでは上部で交差する合掌にします。

深植えは絶対厳禁

## 5.収穫

**時間帯** 朝の涼しい時間(あるいは気温の下がった夕方)

収穫後涼しい場所に保管しましょう。

注) 気温の高い日中に収穫すると追熟の進行が速く、軟化が進むので注意してください。

## 6.病害虫防除

病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用回数	使用時期
灰色カビ病	ゲッター水和剤	1,000～1,500倍	5回以内	収穫前日まで
葉カビ病	ダコニール1000 アミスター20フロアブル	1,000倍 2,000倍	4回以内 4回以内	収穫前日まで 収穫前日まで
オオタバコガ	アファーム乳剤 コテツフロアブル	2,000倍 2,000倍	5回以内 3回以内	収穫前日まで 収穫前日まで
アザミウマ類	カスケード乳剤 モスピラン水溶剤	2,000～4,000倍 2,000倍	4回以内 3回以内	収穫前日まで 収穫前日まで
アブラムシ類	アディオン乳剤 アドマイヤー水和剤	2,000～3,000倍 2,000倍	3回以内 2回以内	収穫前日まで 収穫前日まで

## 4.わき芽

わき芽は小さい内に手で摘み取りましょう。折れやすい午前中に行うのが良いです。

注) ハサミを使うと汁液がつくことでウイルス伝染する可能性があるので注意してください。

肥料が多すぎると花の先に葉が出ることもあるので見つけ次第、早めに摘み取りましょう。

# 新あきたの“農産物”『小松菜』

## 栄・養・素

栄養価の高い緑黄色野菜でカルシウム・ビタミンA・鉄・カリウム・食物繊維などを多く含んでいます。ほうれん草と栄養価が似ており、比べると鉄分はやや劣るものの、ビタミンB2の量は野菜の中でもトップクラスで、カルシウムの量はほうれん草の5倍もあります。カロチンの量も同じくらいです。

アブラナ科の小松菜は、中国より渡り“くくたち”という株が品種改良されて葉を食べる野菜となったもので、江戸時代初期に、現在の東京都江戸川区小松川付近で栽培されていたことからこの名前がつけました。

管内では、雄和地区で多く栽培されており、秋田市場や学校給食へ出荷されています。



## 突撃生産現場

【佐々木 誠一さん、昌子さんご夫妻】

雄和地区

小松菜は、ほうれん草の輪作作物として取組みをしましたが、現在ではハウスの中心作物として栽培しています。常に学校の子供たちや消費者の皆様へ安全・安心なものを提供するようにJAからの指導を受けながら努めています。小松菜は、虫がつきやすいので、ネットやフェロモン・トラップを使用し、害虫対策に特に注意を払いながら栽培に取り組んでいます。



【新鮮で栄養たっぷりの小松菜ですと佐々木さんご夫妻】

## 学校給食

【秋田市立桜小学校の児童の皆さん】



献立

ごはん、焼き魚(マス)、磯煮、みそ汁(小松菜)

茎の部分はシャキシャキ  
葉の部分は柔らかくて  
おいしいです!!



【秋田市立桜小学校 高橋 ユギ 主任学校栄養士から一言】

雄和で収穫された新鮮な小松菜を給食で使用させていただいております。緑黄色野菜の小松菜は栄養価が高く、成長期の子供達の体に必要なカルシウムも多く含んでいるので、学校給食に積極的に取り入れたい野菜です。

# JA新あきた「管内からステキな笑顔いっぱい!!」

Enjoy  
いきいき  
ライフ

■川尻地区  
◎佐藤 重春(しげはる)さん(77歳)  
米子(よねこ)さん(77歳)



佐藤さんご夫妻は昭和40年に結婚され48年目を迎えられました。現在は二人暮らしですが、息子夫婦と孫が遊びに来てくれるのを楽しみにしております。お一人は、友達や近所の方々とお茶を飲みながらのコミュニケーションを大切にしている、町内のゴミ拾いに積極的に参加したり、町内会の方々の相談に乗ったりと地域活動に励まれております。重春さんの趣味は魚釣り、家の裏がすぐ太平洋下流になっており、そこで80cmの鯉を釣った事が一番の思い出になります。また、毎日の散歩が元気の秘訣になっています。米子さんは、毎日野菜、魚、肉の栄養バランスを考えた料理を食卓に並べ、健康に気を配っているそうです。

そんなお二人の今後の楽しみは、孫がこれから成長していく姿が楽しみで、「これからもまだまだ元気に二人で長生きします。今まで大きな病気をせず二人元気にいられることが幸せとお互いに感謝しています」と笑顔で話してくれました。



## こんにちは! JA職場探検隊

◎五十嵐 直人(なおと)支店長  
【52歳・B型・山羊座】  
■河辺支店  
■担当業務・・・支店業務統括  
■出身・・・豊岩地区  
■趣味・・・スポーツ観戦  
■入組・・・34年目

今年の人事異動により、新たに河辺支店の支店統括を担うこととなりました。トップセールスに努め、職員との日々のミーティングや息抜きの中で、コミュニケーションを大切にしながら明るい支店を目指します。

### ■皆さんへメッセージ

河辺支店が管轄する範囲は広く、多くの組合員・ご利用者がいるので、早く覚えていただけるよう、行事へ積極的に参加し皆様との交流を大切にしていきたいです。すべてが初めての経験で戸惑いもありますが、組合員の皆様からのご指導・ご協力を得て、支店業務を遂行してまいります。



## ステキな Happy スマイル

■旭南地区  
◎刀根 雪乃(ゆきの)ちゃん【4歳】  
○お父さん:雅一さん お母さん:景子さん

★性格は・・・  
人なつっこい性格です。手先が器用なところと、どんなところでも元気に走り回っています。チャームポイントは、クリッとした目。

★最近・・・  
保育園に元気に通う年中さんです。水泳を習い始め、保育園以外でも人の話を聞くことや外の環境に慣れるように頑張っています。

★どんな遊びをしていますか・・・  
テレビを見て歌ったり踊ったりし、たまにモノマネをしたりします。

★好きな農産物は・・・  
ブロッコリーやミニトマトを好み、牛乳が大好きです。

★ご両親からメッセージ  
友達をたくさん作ってほしいです。また、やりたいことはなんでも挑戦させてあげたいし、中途半端にせず満足いくまで諦めず続けて行けるよう応援していきます。



新あきたオススメ  
知って得する  
健康対策

# 救急総合診療部

秋田組合総合病院では平成23年12月からこれまでの救急外来を「救急総合診療部」に再編成して診療を行っています。

救急総合診療部と聞いても、いったい何がどう違うのか、よくわからない方も多いのではないのでしょうか？

現在の医療は高度に専門分化され、治療も進歩しています。それに基づいて、これまで医療では、専門科毎の診療が中心に行われてきました。しかし、すべての患者さんを専門科の医師が診療するには医師の数は十分とは言えず、受け入れ能力には限界がある状態です。

また、専門的な治療を必要としなくても良くなる病気も多数あり、すべての患者さんが専門科を受診しなくてはいけないわけではありません。その一方で、病院を受診する患者さんの中には、原因がはっきりしていない場合もあり、症状から特定の診療科を決めるのが困難な場合も多くあります。

例えば背中・の痛みは、皮膚(皮膚科)、骨や筋肉(整形外科)、心臓や大動脈(循環器科・心臓血管外科)、胃や膵臓(消化器科)、あるいは腎臓(腎臓内科・泌尿器科)など様々な臓器の問題で起こります。

このように同じ様な症状がいろいろな原因で起こる事があり、患者さんはいったい何科を受診したらいいのかかわからない、あるいは各専門科を受診したが「その分野での異常はない」と診断され、結果的に診断と治療が遅れてしまうといった状況がおこる事もあり得ます。それに加えて、高齢者では1人の患者さんが複数の問題点を抱えている事も少なくありません。

このような理由から、専門分化した診療科だけではなく、患者さんがかかえる問題に総合的にアプローチし、専門医と適切に連携する部門が必要になってきました。この役割を担う



秋田組合総合病院  
診療部長(緩和ケア科)  
さくさべ まさる  
作左部 大 先生

のが救急総合診療部です。救急総合診療部では各専門科のバックアップを得ながら、これまでの救急外来と同様に、救急受診患者の初期対応を行い、疾患が明らかになり次第、適切に専門科に引き継ぎを行います。加えて、原因がはっきりしない患者さんや受診科を決定することが難しい患者さんの初診を行い、患者さん全体を診て可能な限り適切迅速に診断し、総合診療の範囲で対応し、各専門科に引継ぐべきかどうか責任を持って判断します。そして専門診療が必要な患者さんは適切にバトンをタッチします。

また、在宅診療患者や緩和ケア患者、入院が必要な方が専門科が特定できない患者さんの入院治療も行っています。このように、在宅診療・緩和ケアを含め、患者さんの多様なニーズに対応して行くことを目指しています。それが当院の新しい救急総合診療部です。

## 高齢者福祉事業所からのお知らせ



介護が必要になっても住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けたい…

JAは、高齢者の暮らしの応援団です！



JAでは、3つのサービスを提供しております

- ① JA新あきた指定居宅介護支援事業…………… ☎018-869-9300  
ケアマネージャーが、介護サービス(ケアプラン等)を安心して受けられるように支援をします。
- ② JA新あきたホームヘルプサービス事業…………… ☎018-869-9300  
ホームヘルパーがご自宅を訪問して、入浴・排泄・食事等の介助や日常生活の手助けをします。
- ③ JA新あきたデイサービスセンター悠楽館…………… ☎018-869-9700  
日帰りで、悠楽館のヘルストン温泉・バランスの良い食事、レクリエーション等で自立支援をします。



お問い合わせ：JA新あきた高齢者福祉事業所(外旭川字梶ノ目357番1) TEL/018-869-9300 FAX/018-869-9722

# ふれあいメール

5月のテーマ『ゴールデンウィークは

どんな過ごし方を?』



ゴールデンウィークといえば国内外の行楽地を旅行している人たちが羨ましく思う時期でもあります。私は、乗り物酔いが激しく自分で運転する以外は全くダメ。それでも近場の温泉が唯一の楽しみです。

(雄和 Sさん 50代)

三年前のことです。ゴールデンウィークが始まると同時に県外からの来客が重なり、東京からも子供の友人等が来て、帰ったのが5/5の朝。午後になって主人が難儀をかけた温泉へと一泊しにゆっくりしてきたのを思い出します。感謝。

(飯島 Kさん 70代)

ゴールデンウィークは娘が出産後休みを利用して来るため、どこにも遊びに行けそうもありません。孫と娘の面倒を見て終わりかな・・・。

(雄和 Kさん 50代)

主人が仕事であり休みが取れなかったので、子供達と実家に帰省しました。「母の作るおいしい料理が一番だな」と思います。

(飯島 Hさん 30代)

今年は、冬の大雪からの影響で、また天気も定まらず毎日のように寒くて雨の日が続いて困っています。さくらの開花も耳にして気持ちが少し春めいてそわそわしている時期ですが、私たち農家にとってはゴールデンウィークの楽しみも味わうことのできない今日この頃です。

(仁井田 Sさん 70代)

毎年のことながら「ゴールデンウィーク」は農家にとって「多忙ウィーク」で周りの山々の桜を眺めながらの農作業。少しばかりの時間は春の山の恵みを求めて、じじ・ばば2人の散策も良いものです。

(金足 Nさん 60代)

ゴールデンウィークはあまり出かけず家でゆっくりしたいものです。どこへ行っても人・人・人の山ですし、あえてゴールデンウィークだからといって出かけず、後でゆっくり出かけたと思います。

(太平 Kさん 40代)

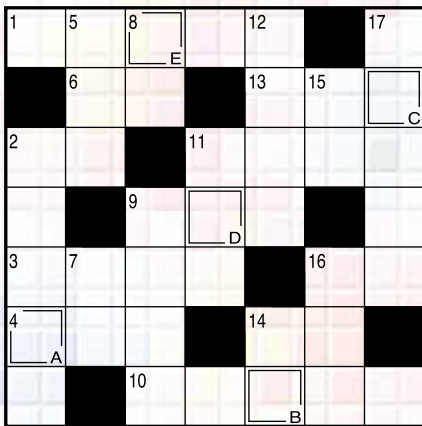
■今月のテーマは『秋田と聞いてイメージすること』

私たちが住んでいるこの秋田には観光地やおいしい食べ物、綺麗な田園風景などたくさん良いところがありますが、皆様は秋田と聞くとどんなイメージをお持ちですか?掲載させていただいた方の中から、抽選で3名の方へ粗品を進呈いたします!皆さまからのたくさんのお便りお待ちしております。

## 頭の体操 クロスワードパズル

Q. 二重マスの文字をA~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

●出題/ニコリ



■タテのカギ

- 2... ポークは豚肉、ビーフは?
- 5... 眼鏡もコンタクトレンズも付けていません
- 7... 魚をすくう網
- 8... カエルがボチャリと飛び込みます
- 9... ほんのわずかの間
- 11... 紙—猿— 小屋
- 12... 塩ゆでにするとおつまみにぴったり
- 14... 病気やけがが治ること
- 15... —乙つけ難い良い出来だ
- 16... 実からたわしが作れるウリ科の植物
- 17... スポコンを買うときに、合わせるサイズの—

■ヨコのカギ

- 1... アハハ、ウフフ、オッホッホ
- 2... オリンピックで2位のメダルの色
- 3... 和歌を披露する集まり
- 4... ことこと炊いて作ります
- 6... 福井県の東尋坊や和歌山県の三段壁が有名
- 9... この鳥が軒先に巣を作ると縁起がいいとか
- 10... ゼラチンや卵白で作ったふわふわした洋菓子
- 11... 英語ではゼブラ 白黒模様の動物です
- 13... くねくねと曲がりながら進むこと
- 14... 6月の第3日曜日は—の日
- 16... もののふちの部分

カ	シ	ワ	カ	タ	ナ
ク	シ	ウ	ラ	ン	コ
ツ	ガ	ル	ゴ	ウ	
ウ	カ	ガ	ミ	ド	
デ	シ	リ	コ	ウ	
キ	ヤ	ビ	ア	ツ	シ
キ	リ	ン	ゴ	ボ	ウ

【5月号の答え】  
タケノコガリ

▼クイズにご応募ください▼

【プレゼント】正解者の中から抽選で賞品を差し上げます。  
【応募方法】ハガキにクイズの答えと住所・年齢及び今月のテーマについて一言書いて送ってください。  
【締め切り】平成25年6月13日(木)  
◎応募は右記まで。

案内板

官製ハガキの裏にクイズの答えと上記の今月のテーマについてご記入の上、お送りください。多数の応募お待ちしております。

- FAXから 018-832-6622
  - E-メールから kikaku-4@ja-shinakita.or.jp
- JA新あきた管理部総務課 広報係まで

答え  
住所  
氏名  
年齢  
今月のテーマについて一言お書きください。

50 010-0877  
秋田中秋矢留町2-1-40  
JA新あきた  
管理部総務課  
広報係

※JAに寄せられたお便りの住所・氏名・年齢・職業などの情報は広報活動以外で使用することはありません。

# 第7期 かがやき女性塾 いよいよ6月より活動開始!!

農業・料理・生活など日々役立つ様々なことを、仲間と一緒に楽しく学んでみませんか?  
女性部員皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。  
お申し込みがまだの女性部員の皆様はお早め!  
全講座受講の方へは、皆勤賞をご用意しております。



- 【受講期間】平成25年6月～平成26年1月(年間5回)
  - 【対象者】JA新あきた女性部員・フレッシュ部員
  - 【費用】お楽しみ講座と懇親会は実費
  - 【募集締切】平成25年5月31日(金)
- ※詳しい開催日時、会場は決まり次第お知らせします。

## 【平成25年度 かがやき女性塾カリキュラム】(予定)

回	日程	時間	内容
1	6月12日(水)	午前10時～午後3時	・開講式、常勤役員より講話(総代会資料の見方など) ・アロマで虫除けスプレー作り
2	8月23日(金)	午前10時～午後3時	・ライフプランセミナー(ためになるマネー講座) ・お楽しみ講座(フラワーアレンジメント)
3	11月上旬	午前 9時～午後4時	・日帰り移動研修旅行(JA施設見学、県内)
4	12月中旬	午前10時～午後3時	・調理実習(Aコープ商品)・自給野菜栽培講習会
5	1月下旬	午後 1時半～	・閉講式・修了証授与・懇親会



アクティブウーマン

活発に活動するJA新あきた女性部

《お申し込み・お問い合わせ》JA新あきた営農企画課 TEL/018-832-6652 へお気軽にご連絡ください。

## “葬祭セミナー”開催のご案内

◎日時:平成25年6月1日(土)  
午前10:00～

◎場所:レゼール仁井田  
(秋田市仁井田本町3丁目29-38 TEL/018-839-5550)

参加  
無料

最近の葬儀事情を知りたいという方、葬儀の流れや様々なしきたり、マナーなどをこのセミナーで学べます。当日はお弁当をご用意しておりますので、他の会に入会済みの方も皆様お誘い合わせの上、ご参加を心よりお待ちしております。  
※お問い合わせについては、下記フリーダイヤルへお気軽にご連絡ください。

ひとつひとつを心に深くJAみどりの会

会員随時受付中!!

1家族10,000円のみのお入会金で、永続的にご利用いただけます。

# JA葬祭レゼール

株式会社JA秋田葬祭センター

お問い合わせ先

レゼール本部 年中無休24時間受付 ホームページ <http://www.ja-sousai-akita.co.jp>  
0120-46-5731

JA新あきた 購買課 TEL/018-832-6658

## 安全・安心 共同購入運動のお知らせ

### 新商品の紹介

JAあきた女性組織協議会おすすめ品

《前期運動期間》  
平成25年5月～8月

国産の米粉と小麦粉を使用。  
ふんわりしつとした  
ホットケーキができます。

黒豆・砂糖は国産を使用しています。  
便利な使いきり三合用。  
ごはんだけでなくスイーツにも  
お使い頂けます。

乾燥タイプで保存性に優れています。  
通常[生こうじ]が水分25%前後  
なのに対し、米こうじは10%以下に  
なっているため、常温での流通・保存が  
可能です。  
粒タイプで計量しやすく、  
使いやすく便利です。



② 黒豆ごはんの素 (220g)  
通常295円を **260円**(税込)

① 国産米粉入り  
ホットケーキミックス (800g)  
通常550円を **500円**(税込)

③ 米こうじ (300g)  
通常410円を **400円**(税込)

とっても簡単。体にうれしい黒豆を  
煮汁ごと/ふっくらおいしい  
黒豆ごはんをどうぞ。

漬物・味噌など幅広く  
ご利用いただけます。

## JA新あきたのあゆみ《4月》

4月1日…異動・任用・新採用職員辞令交付式	(JA新あきた会館)
2日…第14回女性部通常総会	( " )
17日…コンプライアンス委員会	( " )
19日…JA新あきた共同計算委員会	( " )
" …JA新あきた安全・安心な農産物づくり推進協議会	( " )
22日…年金相談会	(雄和支店)
24日…和牛部会総会	(雄和サイクリングターミナル)
25日…第1回理事会	(JA新あきた会館)
26日…第1回監事会	( " )
" …酪農部会総会	(雄和サイクリングターミナル)
" …年金相談会	(河辺支店)

## 新あきたの概況《4月末現在》

組合員数 / (正)7,404人 (准)8,809人
貯金 ……996億5,592万円
貸付金 ……311億 150万円
共済保有高 ……2,764億 355万円
購買品供給高 ……1億9,277万円
販売高 ……4,192万円
出資金 ……35億3,637万円

## お詫び

4月の外務日に組合員の皆様にご案内した「2013年度JA新あきた営農指導員のご紹介」農機具センターの連絡先に誤りがありましたので、お詫びし訂正をお願い申し上げます。

【誤】 【正】

農機具センター(北) 018-886-3416 →018-870-4007  
 農機具センター(南) 018-870-4007 →018-886-3416

## 第1回理事会

平成25年度第1回理事会が4月25日(木)に開催され、次の事項について承認されました。

- 議案第 1号 / 大口信用供与先への供与について
- 議案第 2号 / 平成25年度貸付金利率の最高限度並びに信用供与の最高限度額の設定について
- 議案第 3号 / 平成25年度借入金の最高限度について
- 議案第 4号 / 平成25年度余裕金運用方針と運用方法について
- 議案第 5号 / 平成24年度貸出金等自己査定結果及び個別貸倒引当金繰入・信用債権の要償却について
- 議案第 6号 / 秋田県常例検査の指摘事項に対する回答書(案)について
- 議案第 7号 / 平成24年度事業報告・貸借対照表・損益計算書・注記表・剰余金処分案の承認について
- 議案第 8号 / 平成24年度自己査定結果(貸出金以外)の要償却額について
- 議案第 9号 / 平成25年度全般統制・不祥事未然防止行動計画について
- 議案第10号 / 役員退職慰労金の支給について
- 議案第11号 / 理事及び監事の報酬に関する件について
- 議案第12号 / 第14回通常総代会開催について
- 議案第13号 / 第14回通常総代会提出議案について
- 議案第14号 / 桜1丁目の土地処分について
- 議案第15号 / 印章管理規程の一部変更について
- 議案第16号 / 資産査定事務要領の一部改正について
- 議案第17号 / 有価証券等の保有目的区分要領の一部改正について
- 議案第18号 / 平成25年産米の取扱い方針について
- 議案第19号 / JA新あきた共同計算委員会委員の選出について

## 編集後記

6月は梅雨の時期となりますね。気象庁のデータでは、東北北部において昨年は6月9日頃、平年では6月14日頃に梅雨入りし、梅雨明けは昨年7月26日頃、平年は7月28日頃とのことでした。長期天気予測では、6~8月は平年よりも気温が高くなると予測されており、今年も暑い夏になりそうです…最近では天気の変化があまり速いのであくまで予想ですが…。(°o°)(飯島)

# 第26回 秋田県JA農業機械大展示会開催のお知らせ!!

**開催日時:**平成25年6月12日(水)・13日(木) 9:00~16:00  
**開催場所:**あきたスカイドーム (秋田市雄和榑川字駒坂台4-1) 【13日15:30終了】  
**主催:**JAグループ・JA全農あきた

**体感試乗コーナー** (特設) 枝豆関連機械コーナー・JA全農あきたコーナー  
 各種相談コーナー・他各種相談コーナー盛り沢山!

**大抽選会開催** (時間) 各日とも12:00~ (会場) 屋内ステージ

**システムメーカー2013年モデル一挙公開**  
 三菱・クボタ・ヤンマー・井関・静岡・サタケ・山本・やまびこ・丸山・マストラ・ケット・日本ニューホランド・秋田共栄・山科刃物・熊谷農機・マツカラー・オダシマ・カート商会・東北製鋼・太陽・クボタ建機・小橋工業・松山・タカキタ・ホクエツ・ササキ・IH1スター・タイガー・カワシマ・細川・丸七・その他協力メーカー

**ご来場者の皆様に記念品をプレゼント!!**  
**皆様お誘い合わせの上、ご来場ください!!**

**未来を拓く 最新農機が勢ぞろい!**

【お問い合わせ】 JA新あきた右記農機具センターへ 南部 TEL/018-886-3416 北部 TEL/018-870-4007  
 お気軽にご連絡ください。

## お知らせ

平成24年度JA共済優績LA・スマイルサポーター担当者の活動成果発表が行われ、下記の方々が部門ごとに表彰されました。

平成25年度においても、これまで以上に皆様の安心をサポートしてまいります。いつでもお気軽にご相談くださいますようお願いいたします。

自動車共済優績支店表彰

LA表彰

【総合優績の部】秋田組合病院支店 加賀谷 将志主任(河辺支店)  
 【家庭用占率優績の部】東支店 【優績LA賞】

自動車共済優績スマイルサポーター表彰

【部門賞 医療系共済の部】  
 【部門賞 建物更生共済の部】  
 【部門賞 自動車共済の部】  
 【部門賞 ニューパートナーの部】

【総合優績の部】  
 第5位 川辺 奈美(東支店)  
 第7位 佐藤 加奈子主任(東支店)



# HOT で お得 な情報を皆様へ!!



日頃の感謝を込めて!!  
**JA新あきた  
 正組合員限定  
 キャンペーン**  
 (※同居の家族含む)

## JAオートローン

軽トラックの購入もOK!

クイック審査で低金利!

変動金利型(保証料込)

年**2.1%**

### ◆お取り扱い期間

平成25年6月1日～平成26年3月31日



※上記利率はお借入れ当初に適用されるものです。適用金利は年2回見直しさせていただきます。  
 ※キャンペーン金利は金融情勢の変化により見直しさせていただくことがあります。(平成25年6月1日現在)

お問い合わせ 詳しい商品内容につきましては最寄りのJA新あきた各支店または金融推進課 TEL/018-832-6617

出かけよう…感動の旅へ

## にっぽん丸クルーズ NIPPON MARU

天然色の楽園 北海道 利尻島の旅 酒田から北海道利尻へ豪華客船にて優雅なひとときを!

#### ■旅行期間

平成25年**9月13日金～15日日**

#### ■旅行代金(大人お一人様2名一室利用)

**98,000円～398,000円**

#### ■募集人員:300名様

(最少催行人員250名様)

#### ■食 事:朝2回、昼3回、夕2回

#### ■添 乗 員:同行いたします

#### ■募集締切:平成25年7月31日(水)

※定員になり次第締め切ります

### 旅のポイント

#### ◎朝起きたら、そこはもう「利尻島」

秋田からは行きづらい「北海道利尻島」。酒田港より鴛泊港へ出航。

#### ◎高齢な方でも安心して参加できます

船に乗ってしまえば、最終日まで同じ客室。

その日の体調に合わせて、クルーズライフを楽しめます。

さらに詳しい内容をご確認したい方は、お気軽に下記へご連絡ください。



#### 〈旅行企画・実施〉

観光庁長官登録旅行業第939号 (社)日本旅行業協会正会員



**株式会社 農協観光  
 秋田支店**

ホント保証会員 旅行業公正取引協議会会員

〒010-0976 秋田県秋田市八橋南二丁目10-16 (秋田県JAビル1F)

TEL/018-864-2588 (代)

FAX/018-864-2590

総合旅行業務取扱管理者:石岡 知紀・高松 国男

総合(国内)旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご連絡なく上記の取扱者にお尋ねください。

#### 〈お問い合わせ・お申し込み〉

観光庁長官登録旅行業第939号

**株式会社 農協観光代理業**

秋田県知事登録旅行業者代理業第01号

**JA新あきた旅行センター**

〒010-0877 秋田県秋田市千秋矢留町2-40

☎018-837-1151 総合旅行業務取扱管理者:佐藤 祐幸

ふれあう笑顔 つながる未来

いぶき

JA新あきた広報誌  
 6月号【vol.171】

■発行:新あきた農業協同組合 〒010-0877 秋田市千秋矢留町2-40 ☎018-832-6611(代)

◎E-mail kikaku-4@ja-shinakita.or.jp ◎URL http://www.ja-shinakita.or.jp/

●編集/管理部門 総務課 ●印刷/(株)全農ビジネスサポート 秋田支店

